



MISATO Town Assembly

美郷町議会だより

2024 **4** No.70

発行／宮崎県美郷町議会

編集／議会広報広聴特別委員会 広報部会

〒883-1101 東臼杵郡美郷町西郷田代1

TEL(0982)66-3607 FAX(0982)66-3137

■議会構成が変わりました2P

■第1回定例会

新年度予算を可決3～5P

■町政を問う!

～第1回定例会一般質問～6～8P

議会だよりはスマートフォンやパソコン、
タブレットからでもご覧になれます。



しいば しんご
椎葉 真吾 さん
(JAみやざき美郷南郷支店長)

組合員の利用しやすい
金融店舗を目指します。

地域の皆様にいつも支えて
いただき感謝しています。



いまだ せいじ
今田 靖二 さん
(JAみやざき西郷支店長)

農家、利用者のために
頑張ります。



たかの るみこ
高野 るみ子 さん
(JAみやざき美郷北郷支店長)

新しい議会構成が決まりました

令和6年2月13日に行われました第1回臨時会において、議会構成が変わりました。
議員一丸となって、町民の皆様の福祉の向上と町の発展のために尽力いたします。

議長就任の挨拶 美郷町議会議長 那須 富重

このたび、美郷町議会議長に選任いただきました。改めて職責の重さを痛感しますとともに、身の引き締まる思いであります。二元代表制の一翼を担う議会の役割と責任を果たすための環境作りを進め、各議員と共に積極的な議会運営に努めてまいります。

今年から全国一斉に森林環境税の徴収が始まりますが、本町では92%の森林環境という地の利を生かして、本町にもたらされる森林環境譲与税の恩恵を有利に進めていくべきと考えています。

一方でこれから取り組まなくてはならない問題として、台風により甚大な被災箇所の日も早い復旧、慢性的な医師確保問題の解消、そして物流の拠点として国道5路線の早期着工、完成に向け、近隣自治体の議会との信頼関係をもとに積極的に展開していく所存です。

皆様におかれましては、より一層のご理解を賜りますよう、宜しくお願い申し上げます。

議長 那須 富重		(令和6年2月13日構成)		議会選出監査委員	
副議長 川村 義幸		◎委員長 ○副委員長		早川 節夫	
常任委員会				入郷地区衛生組合議会議員	
総務厚生常任委員会(5人)		文教産業常任委員会(5人)		山本 文男	
◎ 山本 文男		◎ 甲斐 秀徳		川村 嘉彦	
○ 川村 嘉彦		○ 兒玉 鋼士		宮崎県北部広域行政事務組合議会議員	
早川 節夫		若杉 伸児		甲斐 秀徳	
中田 武満		中嶋奈良雄		兒玉 鋼士	
川村 義幸		那須 富重		日向東臼杵広域連合議会議員	
		議会運営委員会		那須 富重	
		◎ 山本 文男		山本 文男	
		○ 甲斐 秀徳			
		川村 嘉彦			
		兒玉 鋼士			
		川村 義幸			
議会改革等調査特別委員会		議会広報広聴特別委員会		国道388号整備促進特別委員会	
◎ 若杉 伸児		◎★ 山本 文男		◎ 甲斐 秀徳	
○ 早川 節夫		★ 若杉 伸児		○ 兒玉 鋼士	
中田 武満		★ 早川 節夫		若杉 伸児	
兒玉 鋼士		★ 中田 武満		早川 節夫	
山本 文男		★ 川村 義幸		中田 武満	
中嶋奈良雄		○△ 川村 嘉彦		山本 文男	
川村 嘉彦		△ 兒玉 鋼士		中嶋奈良雄	
甲斐 秀徳		△ 中嶋奈良雄		川村 嘉彦	
川村 義幸		△ 甲斐 秀徳		川村 義幸	
		★ 広報部会員		第三セクター調査特別委員会	
		△ 広聴部会員		◎ 甲斐 秀徳	
				○ 兒玉 鋼士	
				若杉 伸児	
				早川 節夫	
				中田 武満	
				山本 文男	
				中嶋奈良雄	
				川村 嘉彦	
				川村 義幸	
				局長 沖田 修一	
				書記 川西ゆきみ	
				議会事務局(※)	

※事務局は令和6年4月1日現在

第1回
定例会

令和6年度一般会計予算 総額107億7,067万円

前年度比13億4,768万円(14.3%)増の過去最高予算

令和6年3月議会は、3月6日から3月21日までの16日間開催され、令和6年度当初予算をはじめ、令和5年度補正予算、条例改正等33件の議案が提出され、いずれも原案のとおり可決しました。

当初予算	補正予算	条 例	その他
8件	8件	10件	7件

令和6年度当初予算は「令和6年度予算等審査特別委員会」が設置され、議長を除く9名の委員によって審議されます。以下委員会内での質疑を抜粋して掲載しています。

総 務 課

防災行政無線の再整備 2億4,713万円

各家庭に設置している防災行政無線の耐用年数が過ぎ、機器の老朽化等が見受けられることから再整備を行う。

質 2カ年で4億7千万円と多額であるが、入札等はどうしていくのか。

答 プロポーザル審査を考慮しており、価格のみでなく、実際に運用しやすい方式、町民に防災の情報が届きやすいような整備を進めたい。

質 防災無線の入りが悪いといった声を聞くが、再整備することで解消されるのか。

答 通信方式が新たなものになるため、受信感度は良くなると考える。

税 務 課

固定資産税前年度比 1億4,532万円増

質 固定資産税の伸びは当面続いていくのか。

答 大幅な増額となった理由として、電力会社による大規模送電線の増設が挙げられ、その増設分に応じた増収を当初予算額に反映させたもの。今後は、新たな設備投資などが無ければ減価償却によって減収に転じることが考えられる。

企画情報課

総合戦略 (まち・ひと・しごと創生)策定委託料 880万円

第3期総合戦略策定に掛かる経費。委託業者による住民意見の集約分析や職員研修、アドバイスなどの支援を受ける。

質 総合戦略の第1期第2期計画も外部からの支援を受けたのか。委託せずに職員で行った方が、地域が抱える課題解決のヒントを生み出すことに繋がるのではないか。

答 今回初めて外部に委託する。計画策定の全てを委託するのではなく、住民からの声を拾い上げる手法であったり、分析、分析後の計画へ移すプロセス等について専門家の力をお借りする。あくまで計画を作るのは役場職員である。

町民生活課

簡易水道事業 2億9,401万円 農業集落排水事業 1億7,241万円

令和6年度より公営企業会計へ移行

質 水道管は将来を見据えた段階的な改修を行っていないのか。

答 地区から町への移管や度重なる修繕により、地図上で管の位置の全てを明らかにできないため、耐用年数が経過する前に十分な更新が行われてこなかった。改修履歴の積重ねで管の位置を特定し、不具合による影響が大きい地域は予算の範囲内で順次改修していきたい。

※議案一覧・議決結果は、ホームページでご覧になれますが、QRコードでも簡単にご覧になれます。



議案一覧



議決結果

健康福祉課

オンライン医療相談事業 (子育て支援)委託料14万円

医療相談アプリを利用することで、24時間365日いつでも相談することができ、保護者の不安軽減、夜間救急病院受診の減少に繋げる。

質 いつごろから始めたのか。また、医師は日本全国の医師なのか。

答 令和6年度からの新規事業であり、利用見込みは分らない。妊婦、6歳未満の子どもがいる世帯を対象としており、1アカウント5名まで登録することができ、子どもと同じ世帯の家族の相談もすることができる。小児科に限らず、全国の56の診療科の医師400人以上が登録されている。

農林振興課

地域おこし協力隊活動事業 (農業分野) 923万円

町内の農家(栗・きんかん)の元で研修を行いながら、3年間の任期終了後の自営就農を支援する。

有害鳥獣対策補助金 3,302万円

有害鳥獣の捕獲に係る経費を助成する。

質 協力隊の募集項目が完熟きんかんと栗の2項目になっているが、町にはシキミ、スイートピー、梨など色々な作物がある。2つに絞らず幅広く拡大してできないものか。

答 遊休農園が出てくる可能性があるので、実状を把握しながら品目を増やしていきたい。

質 有害鳥獣の幼獣の捕獲助成金は上がっているのか。

答 幼獣に対して助成金の引き上げを行った。イノシシ、シカの幼獣は5,000円だったものを10,000円に引き上げている。

建設課

林道除草および 維持管理委託料 3,200万円

林道の除草、側溝や路面の土砂除去、簡易な舗装の補修など。

質 町内かなりの数の林道があると思うが、この委託料で賄えているのか。また、委託料の見直しはされているのか。

答 全ての林道を賄えているわけではない。生活道と直結している道、林道と生活道を兼ねている道等、要望があればその都度整備している。また、地区住民にも除草などの道路愛護活動をやっている。委託料は日向土木の単価基準に準じて積算している。

第1回定例会会期中には、令和4年台風14号で被災した、西郷中区、上区、南郷中渡川区を現地視察しました。



西郷中区



西郷上区



南郷中渡川区

政策推進室

6次産業化拠点施設整備 874万円

栗加工施設を核とした6次産業化推進施設の基本設計

- ・栗加工施設
- ・果樹等を活用したジャム製造施設
- ・菓子メインの直売、飲食施設

質 もし、途中で生産量の規模が変わったりと、施設に備えるべき機能が変った場合どうするのか。

答 本町は70トン規模の産地であると考えている。年間100トンを加工できる機械を導入する予定。取捨選択をしながら基本設計を行いたい。

質 交流人口の拡大にともなう事業とあるが何か。

答 旧田代小学校の全てを6次化の拠点とするわけではない。空き施設の活用も含めて全体で人を集める体制を作っていきたい。

地域包括医療局

国民健康保険診療所事業
1億9,506万円

国民健康保険病院事業
7億8,959万円



【質】 マイナンバーの保険証利用状況は。

【答】 昨年の10月時点で約7%であった。今年12月に紙の保険証が終了するので、それまでに利用率を上げていきたい。町としてはマイナンバー保険証の専用レーンを作ったり、職員が窓口で案内するなどして利用率を上げる工夫をしている。



◀西郷病院の受付に設置されている受付レーン

教育課

成人式関連事業 36万円
記念品代等

GIGAスクールの推進
1,013万円

タブレット・パソコンの維持管理
委託等

【質】 20歳で成人式を行っているところもあるが要望はないのか。

【答】 要望は直接受けていない。成人としての自覚と責任を促すために、18歳での成人式を行っている。

【質】 毎年維持管理の委託料が発生しているが、経費削減は図っているのか。

【答】 専門業者に委託している。削減について今後業者と協議していきたい。

その他議案

災害見舞金等基金条例を制定

住民の安心で安全な暮らしの実現を目指し、生活再建の一助として支給する見舞金等を被災地のニーズと地域ごとの特性を踏まえて支給する資金に充てるため、設置するもの。

運用については「宮崎県安心基金支援金」等の基準をふまえ、住民代表による委員会を設置して内容を検討する。

【質】 どの範囲の災害に見舞金を支給するのか。

【答】 現段階では令和4年台風14号、令和5年台風6号で道路の崩壊により不便を余儀なくされている方への支援を考えている。他の災害も今後対象となってくると思う。

令和6年度予算等に対する付記事項(一部抜粋)

- ①6次産業化拠点施設整備の計画については、定期的に議会に対して説明会を開催すること。
- ②地区別定住戦略事業は、13地区が令和6年度で事業最終年の3年目を迎えるが、過去の実績を検証した上で、その後の取組みについても継続した支援を行うこと。
- ③災害復旧の早期完成に最大限努力しているとは承知しているが、生活に大きな支障が出ている災害については、一層の早期完成に努めること。
また災害復旧に多大な期間を要する場合は、出来る限り緊急車両が通行できるような迂回路の整備を行うこと。
加えて、そういった地域で、国県道の災害復旧についても、早期の完成を関係機関に積極的に要望を行うこと。
- ④オンライン医療相談事業については、保護者の不安や負担軽減、医師などの働き方改革につながり効果が高いと思われるので、継続した事業とすること。
- ⑤鳥獣害対策指導員の地区毎の報酬は、年間報酬総額が大きな差となっているので、公平な運用に是正すること。

町政を問う

一般質問

令和6年第1回定例会の一般質問は、3月7日、8日の2日間の日程で行われ、5名の議員が一般質問を行いました。主な質問と答弁の内容は次の通りです。

また、本会議でのやりとり(会議録)がホームページで閲覧でき、一般質問もすべて見ることができますので、ぜひご覧下さい。(議会終了後、会議録の調製等に3月程度かかりますので、あらかじめご了承下さい。)



公立図書館について

山本 教育長 目指す図書館像とは。
貸し出しに限らず、子育て支援等で各種団体が気軽に集える利用しやすい図書館を目指す。

山本 教育長 司書資格取得についての考えは。
資格取得には大学で約2ヶ月の研修が必要ということもあり、取得者が増えていないが、手当の面で多少差をつける形で取得に対する意欲を高めてもらうよう進めていく。取得にかかる補助はしない。

山本 県内の公共図書館でホームページを開設していないのは本町だけである。町民が来館するのを待つだけでなく、ホームページを開設して、積極的に情報を発信する必要があると思うが。

教育長 他の自治体のホームページを参考にしながら、本町でできるものは取り組んでいきたい。

山本 「美さ本」は読書バリアフリー(※)に貢献しているが、利用者のほとんどが読みやすい大活字本を読み終え、新しい図書の導入を望んでいる。予算を増額し、大活字本を購入する考えはないか。

町長 前向きに検討するが、現予算の中で大活字本の割合を考えていく。



やまもと ふみお
山本 文男 議員

北郷郷土資料館について

山本 多種多様な物品が保管されている。開館から20年余りたち、何度か整理を試みたようだが、未完成のままである。体系的に整理し、一覧にする必要があると思うが。

教育長 体系的に整理し、一覧にしていく。



◀令和6年度予算等審査特別委員
会現地調査で北郷郷土資料館
を視察しました。

※読書バリアフリーとは、障がいの有無に関わらず、すべての人が読書を楽しめるよう整備すること。

議会を見にこんね！

どなたでも傍聴できます。
傍聴席の人数制限はございませんので、お気軽に
議場へお越しください！

※体調不良の方は傍聴をご遠慮願います。また、手指の消毒をお願いしております。

第1回定例会
の傍聴者数
2人

第1回臨時会
の傍聴者数
1人

※臨時会は一般質問を行いません。

次回定例会は、
6月3日(月)
開会予定です。

町道黒木・小黒木線の改良について

中 嶋

近年、大型車両の交通量などが多く、道路の損傷が激しくなっており、側溝、路面、橋梁の両脇の凹凸など改良が必要となっている。その中でも、黒木・小黒木線は写真のように損傷が激しく、生活道、スクールバス路線、避難路として約700mに渡って支障をきたしている。特に、シニアカーなどを利用する上で危険な状態である。

また町民の高齢化によって、町道の奉仕作業などが困難になってきている状況で、側溝ではなくガッター布設利用などが、安全ではないかと思われるが、今後の町道の改良についてうかがう。



なかしま ならお 議員
中嶋 奈良雄

町 長

道路の維持管理は建設業者に振り分けてお願いしている。黒木・小黒木線改良に関しては、区長を代表とする要望書を提出することが必要である。

建設課長

現在、5年・7年生がいるが、いなくなれば通学路対策事業としての改良工事はできなくなる。ガッター布設は雨水が道を流れていってしまうためあまり良くない。

▶北郷黒木・小黒木線の
損傷の激しい道と側
溝



令和4年台風14号の災害復旧の進捗状況について

川 村

令和4年台風14号での災害箇所と復旧状況は。

町 長

災害箇所は全体で229箇所被災しており、142箇所が完成しているため、62%が復旧している。

川 村

残りの復旧見込みはいつ頃になりそうか。

町 長

町道・河川の残り20箇所は令和6年度中を目指しているが、6箇所は7年度以降まで完成が延長すると考えられる。林道は16箇所中14箇所は6年度、残り2箇所は7年度までには完成したい。農業用施設等については5・6年度の完成を目指しているが、残り1割は町道が被災し通れないので7年度までかかる。

川 村

被災している地域からの苦情や要望は来っていないのか。また、対応はどうしているのか。

町 長

地区民には区長を通して説明している。西郷上区からは嘆願書が出ているが、これに答えるために提案している議案15号(ポイント)を通していただきたい。



かわむら よしゆき 議員
川村 義幸

川 村

農業用水路の取り入れ口が入札不落になっているが、町単独事業を加えての入札はできないか。

町 長

国の補助事業なのでそれはできない。



◀西郷中区の災害現場

ポイント 議案15号とは？

災害見舞金等基金条例の制定に関する議案。5ページ中段に記載があります。

南海トラフ大地震への防災対策について

中 田 今後30年以内に発生すると想定されるこの地震対策については、「美郷町国土強靱化地域計画」により随時取り組まれているが、町内外の国道等の整備、避難訓練の充実、災害関連死への対応等が急がれる。今後の対策は。

町 長 この大地震については各防災計画に基づき進める。あらゆる災害を想定し、最悪のシナリオを回避するための施策を行う。建物・道路の耐震化、防災無線の整備、土砂災害・高齢者等の避難対策等、関係機関と連携し更なる減災に取り組む。



◀南郷神門の中心地にある生産者直売所「いっつもや」



なかだ たけみつ
中田 武満 議員

生産者直売所「いっつもや」の運営強化について

中 田 この施設は地産地消を目的に設置された。内外の整備を行い運営努力しているが、最近の臨時閉店で出荷者の出品物が減少し、来客も減少している。運営強化が必要と考える。今後の対策をうかがう。

町 長 直売所は安全で安心な地元農産物を提供する役目であり、出荷者が生産から販売まで責任を持ち、自主性のある店舗運営を進める。管理部署と協議しバックアップしていく。

西郷峰地区の水田圃場再整備について

甲 斐 西郷峰地区は、圃場整備が行われてから72年の歳月が経過している。現在では、水路の老朽化や、農地や農道の幅員が狭いので作業効率が悪く、大型農業機械は利用がし難い。また、耕作放棄地もあり、次世代の農業者が安心安全な農業を目指せるように再整備はできないか。

町 長 地権者の100%の同意が事業実施の前提条件であり、今は、同意を得るのは難しい。また、農道の拡幅や水路の整備に伴い、用地取得が必要となるが、相続登記が未完了の土地も多く、事業に必要な用地取得が困難と思われるので、十分な聞き取りが必要である。その他、土地の権利者が亡くなっている場合は、代表者の選出に相続人の半数以上の同意が必要となる。仮に、地権者の同意が全て得られればやっていく必要がある。事業は、事業費が高額になるため国庫補助事業を活用したい。



かい ひでのり
甲斐 秀徳 議員

建設課長 全体で9.2ヘクタールあり、その内、約半数が一筆受益者である。その方は圃場整備の必要性がないと考える。単純計算で4億円ほどの事業になる。農道・用排水路のみの整備は町単独事業もある。



峰地区(大字 田代 字 甚五田)

文教産業常任委員会委員会調査

1. 日時 令和6年1月29日(月)
2. 場所 美郷町役場 議会委員会室

町民の意見を取り入れた次期計画を

総合戦略計画の第1期実績と第2期経過について、説明を受けました。

第1期の実績は、ある程度の成果があったとの説明であったが、社会人口の減少が大きく、2040年の人口目標も第2期では600人ほど下降修正されている。

第2期の経過では、移住者の目標が5年間で30人に対して、3年間で29人の実績で目標を大きく上回る見込みであるが、出生数は50人目標に対して18人と少ない実績となっていた。

効果が期待される事業が多くあったが、現状では人口減対策の効果は現れていないように感じた。

意見として、これまでの実績を検証し、次期計画を作成すべき、Uターン者増、農業者確保に向けた事業の充実を求める意見が出された。

非常に困難な事業であるが、町民一丸となって取り組み、少しでも成果をあげることを期待したい。

関係機関と連携したいじめ・不登校対策を

学校でのいじめや不登校等の未然防止と解決、学校だけでは困難な事案への迅速な対応を行うため、児童生徒・保護者を対象として、令和5年6月からスクールカウンセラーを配置したとの説明を受けました。

現在新たに大きな問題の発生は無く、スクールカウンセラーを配置したことにより、学校職員の業務改善にも繋がっており、一定の成果が上がっているようである。

スクールカウンセラーの相談対応は子どもの将来に大きな影響を与えることも考えられるため、関係機関との連携が必要不可欠であると感じた。



◀ 学校内の一室を利用して、児童・生徒・保護者を対象にスクールカウンセリングを実施している。

総務厚生常任委員会委員会調査

1. 日時 令和6年2月8日(木)
2. 場所 美郷町役場 議会委員会室

継続可能な開設方法の見直しを

子育て支援センターの運営状況の説明を受けました。

町外から来た子育て世帯の方が知り合う場が無いとの声がきっかけで設置され、月に2回担当職員が企画・開設を行っており、令和5年度1月までに町内外合わせて延べ40名が利用しているとのこと。

総合戦略の目標値である年間300組からすると少ない利用者であるが、年間出生数や利用を必要としている世帯数の実態からすると、計画に対する評価は難しいように思える。

利用者の評価は「良い」とのことであったので、関係機関や利用者の協力も仰ぎ、開設日・開設時間を増やすための工夫が必要であると感じた。

地域おこし協力隊と意見交換を行いました

1. 日時 令和5年12月22日(金)
2. 場所 美郷町役場 議会委員会室

令和5年度に任期3年目を迎える地域おこし協力隊4名と意見交換を行いました。

主な意見は以下の通りです。



・コロナ禍で思うように活動できなかった。(そうでなかった隊員もいる)

・退任後も協力隊任期中にしていた活動は続けたいが、他にやりたいこともあるので折り合いの付くところを探したい。

・町の方には大変良くしてもらった。

・協力隊を募集する時は退任後も自立してやっていけるように考えているのか。役場担当者に共通認識を持ってほしい。

※4名の隊員の意見を抜粋して掲載しています。

佐賀県白石町議会を視察

2月6日(火)に議会改革等調査特別委員会の行政視察研修として、佐賀県白石町を訪問しました。

白石町は議会のテレビ中継、Youtube配信、議員の出前講座などの議会改革に積極的に取り組んでおられ、住民を意識した取り組みが数多くあり、大変感銘を受けました。

美郷町議会も現在「議会基本条例」の策定を協議しており、より開かれた議会となるよう鋭意努力してまいります。

今回の視察研修は門川町議会と合同で行いました。



ポイント 議会基本条例とは？

町民に身近な存在である議会および議員の活動の活性化と充実をはかり、町民に開かれた議会運営の基本事項を定めることによって町民の負託にこたえ、福祉の向上と町政の発展を目指すことを目的として策定するもの。

西郷下区ちくせんと意見交換を行いました

1. 日時 令和6年1月28日(日)

2. 場所 下区コミュニセンター

西郷下区ちくせんより依頼があり、議員との意見交換を行いました。



地域での困りごとの中でも「ちくせん」だけでは解決できない道路や水道、救急の問題について説明を受けました。

議会としては事前に説明依頼のあった請願・陳情の違い、最近の請願の受付状況についてを議員より説明し、その後意見交換を行いました。

議員のひと言コーナー

一日も早い復旧を

かわむら よしひこ
川村 嘉彦 議員



早いもので令和4年の台風14号の襲来から3年となりました。

町は、国、県などと話し合いながら懸命に復旧工事に取り組んでいたいておりますが、あまりの災害箇所が多さにいまだに未着手のところがあります。

災害のあった箇所は町道・河川だけで101箇所と聞いており、宅地(家)、町道、林道、農地など色々なところが災害に見舞われております。6年度もかなりの予算を組んで復旧に取り組む計画になっており、1日でも早く復旧することを願っております。

あなたのことは一生忘れません

やまもと ふみお
山本 文男 議員



「兄ちゃん世代が次々と亡くなっていき『兄ちゃん文化』に終止符が打たれようとしている」と知人がふともらした言葉を覚えています。

私達は親しみや尊敬の念を込めて年長者を〇〇兄ちゃんと呼んできました。

その兄ちゃん世代が消防団をまとめ、祭りや地域の行事を取り仕切ってきました。連綿と地域の文化を受け継いできたのは、兄ちゃん、あねさん世代だったと思います。

目を閉じると懐かしい兄ちゃん、あねさんの笑顔が浮かんできます。

世界でたった一冊の絵本

わかすぎ しんじ
若杉 伸児 議員



南郷水清谷で絵本を製作する神職の甲斐清文さん、妻・利美さん。『あったか絵本屋』を始めて約4年「誰もが主人公になれる」をキャッチコピーに、取材から製本まで一手に引き受ける。

お客様の大切な人を絵本の登場人物として、一冊の絵本を作り上げる。

今では提携先も増えると共に、ふるさと納税の返礼品にも登録されている。

大切な人への出産・誕生日・入学・卒業・結婚・母の日etc、誰をも幸せにする絵本を贈ってみませんか？

あれからどうなった？ ～追跡調査～



高齢者の補聴器購入時の補助について (令和4年12月議会での一般質問)

はやかわ せつお
早川 節夫 議員

問 難聴により生活に支障が生じている65歳以上の方を対象に、補聴器購入時にかかる費用の一部を町単独で補助できないか。

答 (町長)

県内では三股町が取り組んでいる。美郷町においても何らかの手を打ちたい。要望という形で担当課長と担当者、そこに社会福祉協議会も含めて、どういう実態かを見極めて制度設計を行いたい。

その後

答 (健康福祉課) 令和5年6月19日調査時

現在、近隣市町村の制度整備の状況や三股町が実施している具体的内容について確認作業を行っており、県より制度導入に向けてのアドバイスもいただいている。

加齢による身体機能の低下は誰もが対面する問題であるが、補聴器にかかわらず、その他の身体機能の低下をどこまで助成するかという問題にも影響してくると思われるので、あらゆる事例を参考としながら検討している状況。

その後

(健康福祉課)

この件については全国的な課題であると考えている。国においては高齢者を含む障がいにならない難聴者への支援策について検討がなされており、その結果を注視する必要がある。

国と歩調を合せて行うべきであると捉えているので、現時点での補助金制度の整備は考えていない。
(令和6年3月18日現在)

ちょっと教えて町のこと

町民の疑問にお答えします！



4月1日から町内全ての小中学校が義務教育学校になっていますが、学校名がそれぞれ違うのは理由があるのでしょうか？

それぞれの学校において、十分な協議がなされた上で学校名は決定しています。教育委員会としては、西郷、北郷、南郷と地域名を残すことも考えていましたが、地域それぞれの思いや意見を参考にし現在の学校名となっています。

地区名	学校名	義務教育学校移行日
西郷地区	美郷町立西郷義務教育学校	令和3年4月1日
北郷地区	美郷町立美郷北義務教育学校	令和3年4月1日
南郷地区	美郷町立美郷南学園	令和6年4月1日

第20回 美郷町の元気びと

体力の続く限り

南郷上渡川 おおむら 大村 しゅうへい 修平 さん



南郷上渡川に住む大村修平さん（61歳）。難病と闘いながらレザークラフト工芸という第2の人生を歩んでいます。
30年以上トラック運転手のかたわら、消防部長・PTA会長・渡川神楽の舞い手と様々な地域活動に貢献してきました。
そんな大村さんが体調の異変を感じたのは十数年前、原因が分からず様々な病院や施術所を回りました。徐々に体力が落ちていく中、筋ジストロフィーと診断されたのは約7年前です。

始めたきっかけは？

病名が分かり、次第に身体が不自由になることを覚悟しました。そんな中でもできる仕事をと、興味のあったレザークラフトの技術を少しずつ身につけました。

お店の名前と由来は？

『CHOUETTE BOIS（シェット・ボア）』（フランス語で森のふくろう）
ふくろうは縁起が良い鳥とされ、「不苦労・福来郎」とも書きます。お客さまに少しでも幸せが…との思いで付けました。

旧渡川郵便局跡地を工房として、約1年前から本格的に取り組んでいます。

扱っている商品は？

財布・名刺入れ・コインケース・ノートカバー・根付・スマホケース・キーケース等です。お客さんのニーズに応じて製作し、素材は全て本革です。値段は2千円〜2万円超えまで様々です。

目標は？

知名度を上げて、商標登録を目指すことです。

伝えたいことはありますか？

店は不定休です。近くに来た際に開いていれば、ぜひお立ち寄りください。

▲大村さんの作品。まだまだたくさんあります。



▶入口にある黄色い看板が目印です。



「こんげなつとは思わなかった」と笑いながら話し、取材中もネガティブな発言のなかった大村さん。まさに彼も元気びと。

（取材 若杉 伸児）

美郷町の 元気びと募集！

美郷町議会だよりでは、美郷町で活動している元気な人「元気びと」を募集しています。ぜひ、ご一報いただければ取材に伺います。自薦他薦は問いません。ご応募お待ちしております！！

議会事務局
TEL(0982)66-3607

編集後記

3月定例会開会中、令和4年の台風14号で大きな被害を受けた西郷中区・上区の道路崩壊現場を視察してきました。未だに手つかずの現場がほとんどで、完全復旧まで数年かかるようです。

案内していただいた地域の皆様切実な声に胸が塞がる思いでした。

南郷の渡川地区でも、迂回路を使つての不自由な生活をされている方々がおられます。

一日でも早く復旧できますよう、要望にも力を入れて議会活動を行つてまいります。

尚、議会構成が変わり、広報部会が新しいメンバーになりました。今後ともよろしく願ひいたします。

山本 文男

（編集）

美郷町議会

広報広聴特別委員会

広報部会

部長……山本 文男
委員……若杉 伸児

オブザーバー 那須 富重

川村 義幸

中田 武満

早川 節夫